

聖

女

天使のよひなひ又9-が
魂ごと奪われる話

R18 Adult Only

数日前

ぐっ…!!
皆盾を強く握れッ!

村人たちの
避難は出来たかッ!?

け、警備兵に
消耗ありッ!!

門を突破されるな!
総員で defence!

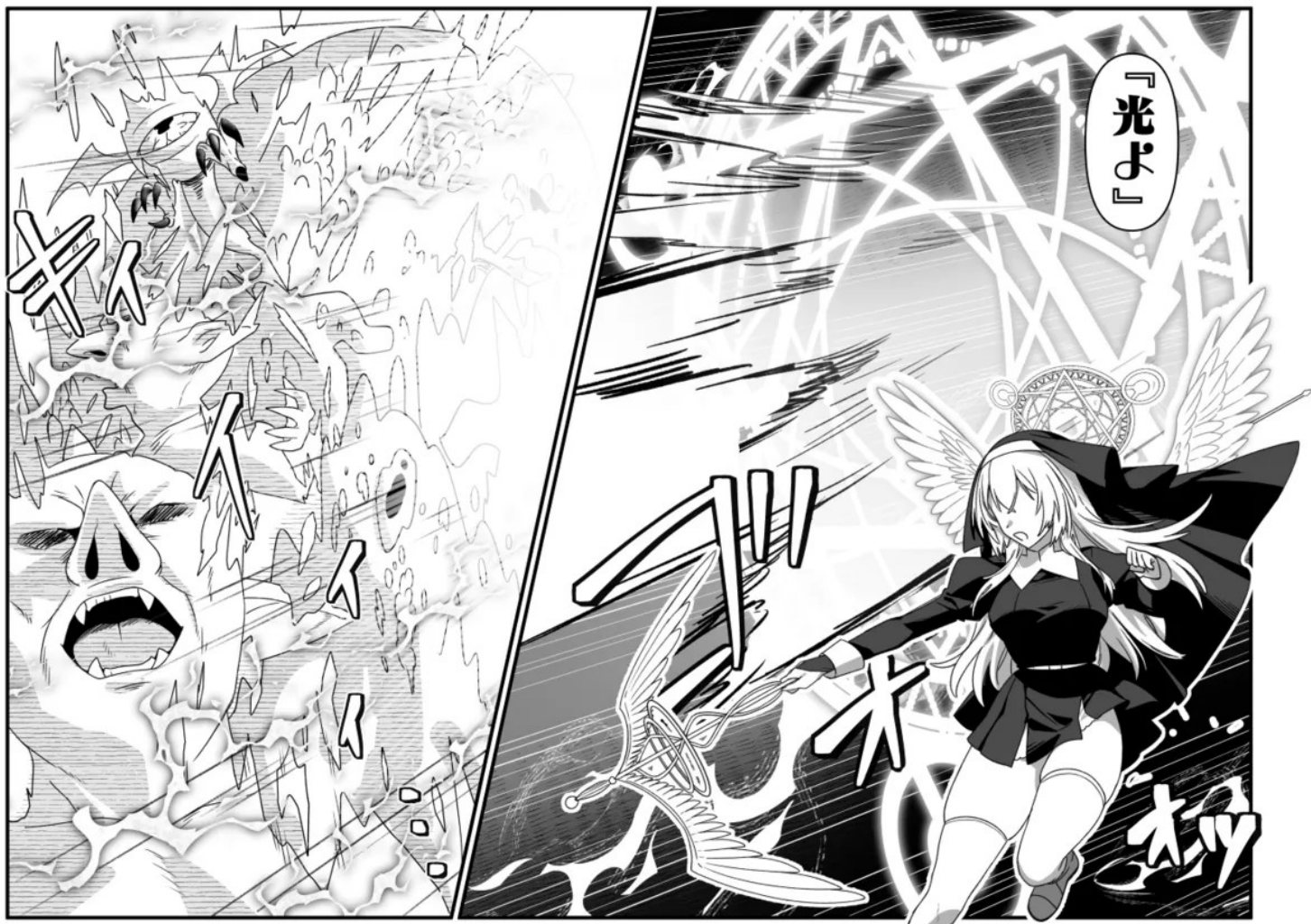
このままでは
街に侵入を
許してしまう!

クソッ

援軍ッ!

「聖女様」が
到着されました!





「光よ」



この眼で
聖女様の奇跡が
見られるとは！

聖女様！
ありがとうございます！
ございます！



ああ聖女様：
ご覧の通り重傷です
いくら貴女様でも
この傷は…

いいえ
治してみせます



聖女様!?!
どちらへ!?!



木…
くっ…
聖女…さま…
ありがとうございます
ございます…!!

助かったぞ!



「伝令神の如く迅く
治療神の如く完全に
神の信徒なる者の
傷を癒したまえ!」



まさに
「奇跡」としか
言いようがない!



流石は
聖女ソフィア
様だ…!!



わたくしの力では
ありません

皆さまのお互いを
護りたいというチカラが
あつてのことです



ああ…
ソフィア様



教会きつての
僧侶にして
天使と人間の
血を引く
メルヴィル家の
末裔

貴方の奇跡を
目の当たりに
してから…

俺はずっと

貴女しか目に入らなくなってしまうた



2年前
街の衛兵として
戦っていた頃

前線で傷ついた
俺を助けてくれた
ソフィア様の笑顔を見て

彼女こそが本物の
『天使』だと確信した



すっかり魅了された
俺は冒険者稼業も
衛兵としての責務も捨て



また
下着がキリク...

『透視の魔術』で彼女の
生活を盗み見ることに
執着するようになった



『圣女ソフィア』の
すべてが手に入るんだ

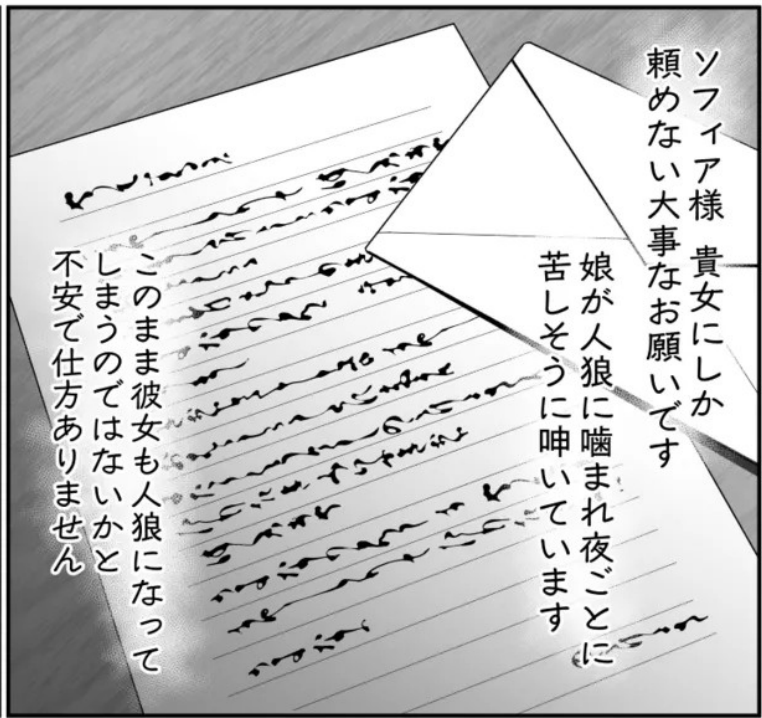
この『指輪』が
あれば...



だがそれだけでは
もう満足できない



どうか助けて
いただけませんか
でしょうか…



ソフィア様 貴女にしか
頼めない大事なお願いです

娘が人狼に噛まれ夜ごとに
苦しそうに呻いています

このまま彼女も人狼になって
しまうのではないかと
不安で仕方ありません



神父さんからは
治療依頼が来て
もしっかり調べてから
訪問しなさいって
言われているけれど

人狼に
噛まれたときの
魔族化の症状は
進行が速い…
急がないと！



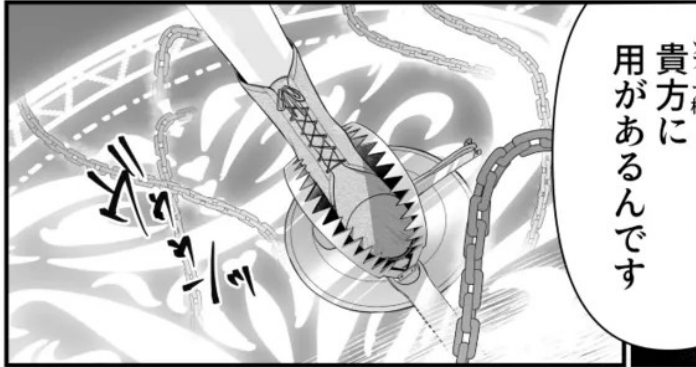
このような
小屋に縛り付けることしか
出来なかったのです

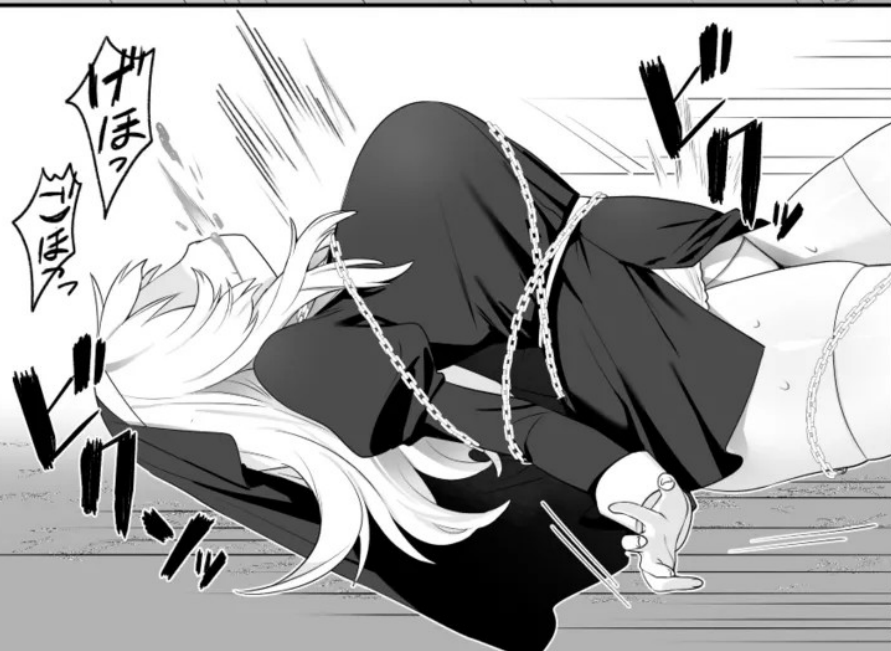
そんな！
そこまで症状が
進行している
なんて…！



ああよくぞお越し
くださいました
聖女様！

娘が暴れて
私ではどうしても
手が付けられず…！







私…スライムを
飲み込んで…
え!?

ゴードンさん!?



ううっ…
いまのは一体…

けほっ…



フビッ

ハイレタ



いまはとにかく
治療を—

息をしていない…!

バッ



えっ

私
いま何を—



ソウダ...

この身体ヲ
『オレ』ノモノニ...



が...!?



うっああっ...!!



クツヒヒ
ソファイア様...

貴女の体は
俺がちゃんと
『使って』あげますよ

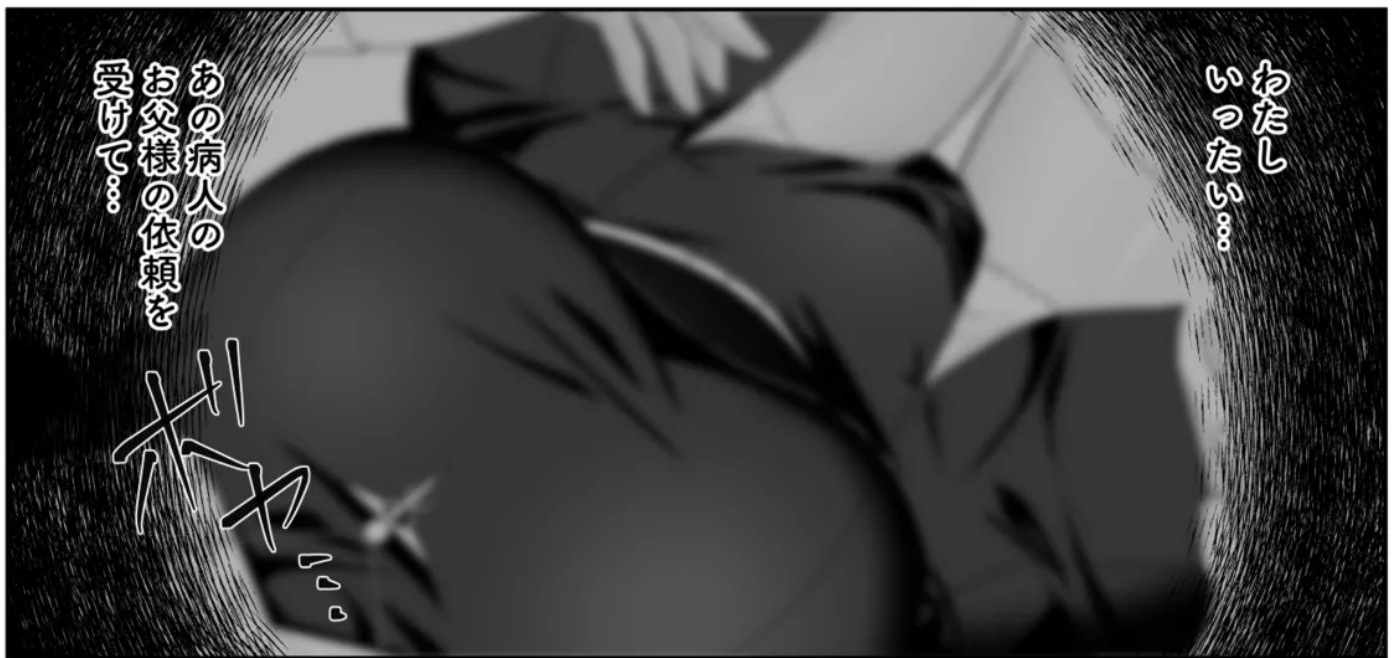


私のなかで
何かがあああ!?

や...嫌ッ!



あ



わたし
いつたい...

あの病人の
お父様の依頼を
受けて...

カヤ...



それで
意識を失って...

身体が
なんだかあつい...

モ...

んっ♡



あれ...
どうして...

私の
声が...?

んっ♡

ああん♡

えっ!?

んんんん

びびび

どうして...

あぁん

んんんん

どうして
私の体が勝手に
動いているの...!?

んんんん
んんんん





もう忘れ
ちまったのか？
ソフィア様を
ここに誘い込んだ…

ゴードン
エルムさ



ふひひ…
気が付いた
みたいだねえ

あなたは
誰なんですか…!?



聖女サマの肉体を
奪うなんて芸当

ウイザード
大魔術師でもねえ
限り普通無理なん
だろうけどよ…



そんな…
どうやって貴方が
私のカラダを
操っているのですか!?

ぐふっ
そうだなあ



俺にはあの
『リリスの指輪』が
あったんだよ

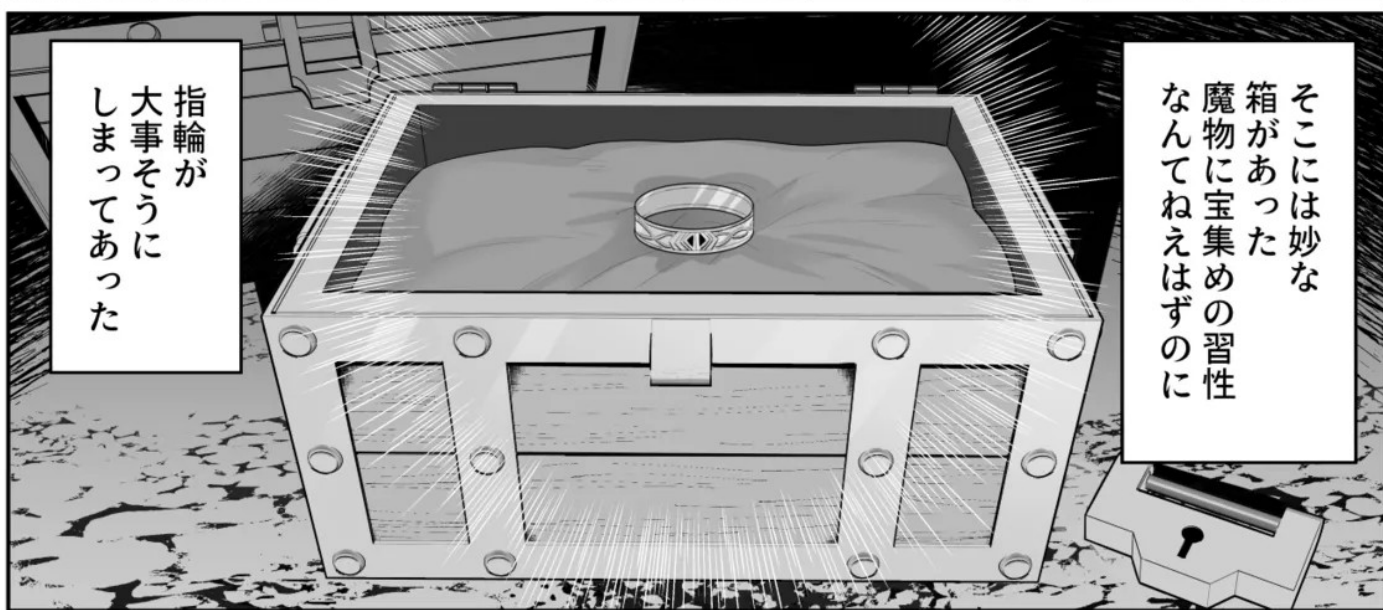
ホウ



小洞窟に籠っていた
ゴブリンやスライムどもを
全滅させるところまでは
普段と何も
変わらなかったが：



いつものように
『雑魚魔物狩り』で
日銭稼ぎをしていた
ときのことだった



そこには妙な
箱があった
魔物に宝集めの習性
なんてねえはずのに

指輪が
大事そうに
しまっていた



この指輪を使えば
俺みたいな才能のない
奴でも優れた人間：
憧れの『聖女様』の身体をも
奪えるんじゃないかって

そのとき
考えちゃった



ソレを拾った瞬間
『識^{わか}っちゃった』んだよ

これは上級魔族の
造った魔装備：
『使用者の魂を物質化し
他者に宿らせる』ことが
できる指輪だってなァ

その企みは
見事成功し

俺はいま…

貴女の肉体を
自在に操ってるって
ワケですよお…!!

いけません…!!
そんな邪悪なものを
利用すれば…
いずれ貴方の魂も
魔に飲まれて
しまいます…!!

流石は聖女様♥
こんな状況でも
まだ…

他人の心配をする
余裕があるとは

素直に待って
いてくださいっ
今すぐその邪心を…

だがまだ足りない…
「聖女様」の権能
本来のチカラ
身体感覚

まだこのカラダを
完全に支配
できちゃいない

邪悪な魔具に
魅入られた魂を
浄化しますから!

!!!



やっぱり
高度な聖魔法を唱えるには
相応の集中力が必要…

快感で邪魔されたら
いくら『聖女サマ』でも
思うように意識を
集中できないよなア♡

いつ♡
な、なにをお♡

グキョ♡
グキョ♡
グキョ♡



そんなああつ♡
カラダがつ♡

勝手に
気持ちよくなつて♡
んうああつ♡



まっこんなものあとで
『俺が魔法を扱える』
ようになれば
どうにでも偽装が効くか



しかし服が邪魔に
なってきたな…
マモモ
胸がキツい

変にシワや
汚れを付けて周りに
勘ぐられるのも面倒だ



そんな恥ずかしい
恰好させないで
ください……!!



おうおう聖女サマ……
こんな色気のない下着なんか
着たらダメじゃないかア

『素材』がイイんだから
もっと男の劣情を誘うような
ヤツにしないとお♥



下の毛も生えてない……
いや剃ってるのか?
まあどっちでもいいか

あああ……
そんな破廉恥な
ところ……!!



本命は子宮♥
雌として中心から……

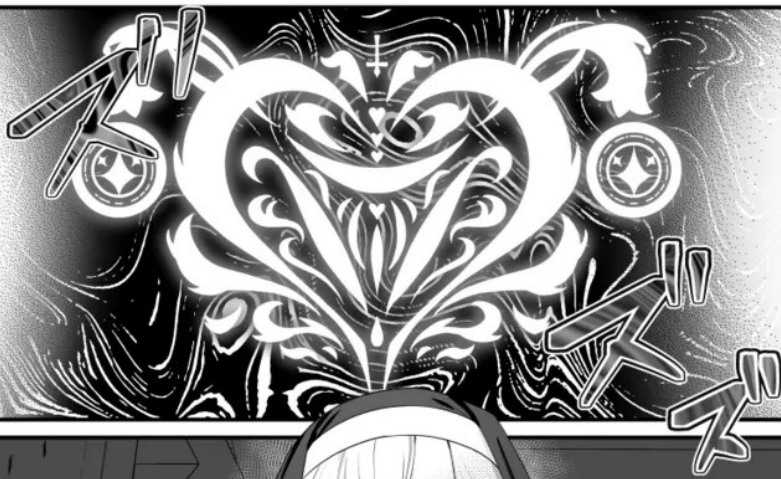


『聖女サマ』の身体を
完全に『俺』のモノに
しちゃえばいい♥



あああっ♡
身体が…からだがあつ
あついいいっ♡

わたしに
なにを…♡
なにをしたん
ですかあっ♡



くっふふ♡
リリスの指輪は
単に肉体を奪うだけの
ものじゃない

その本質は
『支配と魔転』

この指輪があれば
貴女の内側…
子宮を淫魔サキュバスのモノに
書き換えることだって
できるんですよ♡

い、嫌っ…!
こんなおぞましい魔モノ
受け入れたく
ありません…!
ありませぬ…!

そうかあ?



ソフィア
俺のカラダは
とってもキモチイイって
言ってますわよ♥

ソフィア

ソフィア



例えばこうして
ココを触っただけで…

ソフィア

どうしてこんなにも
ドキドキがっ…♥

へえ…
このお胸ソフィア様が
感じてるのは
オレのチキが上手なのか
それとも—

ソフィア

ソフィア

ソフィア

ソフィア

ソフィア



見るものを
色欲に狂わせる
エロ女がっ♡

このデカパイもっ♡
どこが聖女だよっ♡



ソフイア様
このカラダが今すぐにでも
オレのモノになりたいって
言ってるのかあッ？♡

ひやめっ♡
しやわらなごで
くだひやあめっ♡



そんなことっ…♡



そんなっ♡
わたくしは…



とっつても便利な
性具が…♡
聖具が…♡



ああ
あるじゃねえか



なにかいい道具は…

まだまだ足りないな
もっ快樂をカラダに
馴染ませないと

Devotion
『復号』

聖女サマのような
清廉な御方はご存じない
かもしれないが

下賤な民である我々は
こういった性具で性欲を
発散させるのですよ？

その魔法は
私の…!?

なぜそのような
形にっ…!?

ま、待ってくださいっ
聖杖をどういうふう
に使うつもりですか…!?

そんなの…
決まってる
じゃないですか♡



痛ったい…!
そんな…!

貴女自身の手で
奪われてしまったのですよお!

ソフィア様あ♥
いま貴女の純潔は

イッ! あがっ
うあまうっ…!



こんなことで
わたしの
はじめてが…!

くっ…
痛いのは『私』も
イヤですから…



簡単なこと
ですよ

また…!?
どうして…どうして!?
私の杖を…術を…なぜ
貴方が扱えるのですか…!?



『Hemostatic
Analgesic
止血せよ、痛みよ鎮まれ』

この身体は徐々に
『俺』に支配権を
渡しているってことです♥

ソフィア様の
ちっちゃなオマンコに
ぴったり合うように
造ったからっ…♥



キラキラ
キラキラ
キラキラ

キツくて…でも
すっごく満たされてる…♥

なんですか♥
このかんかくっ♥

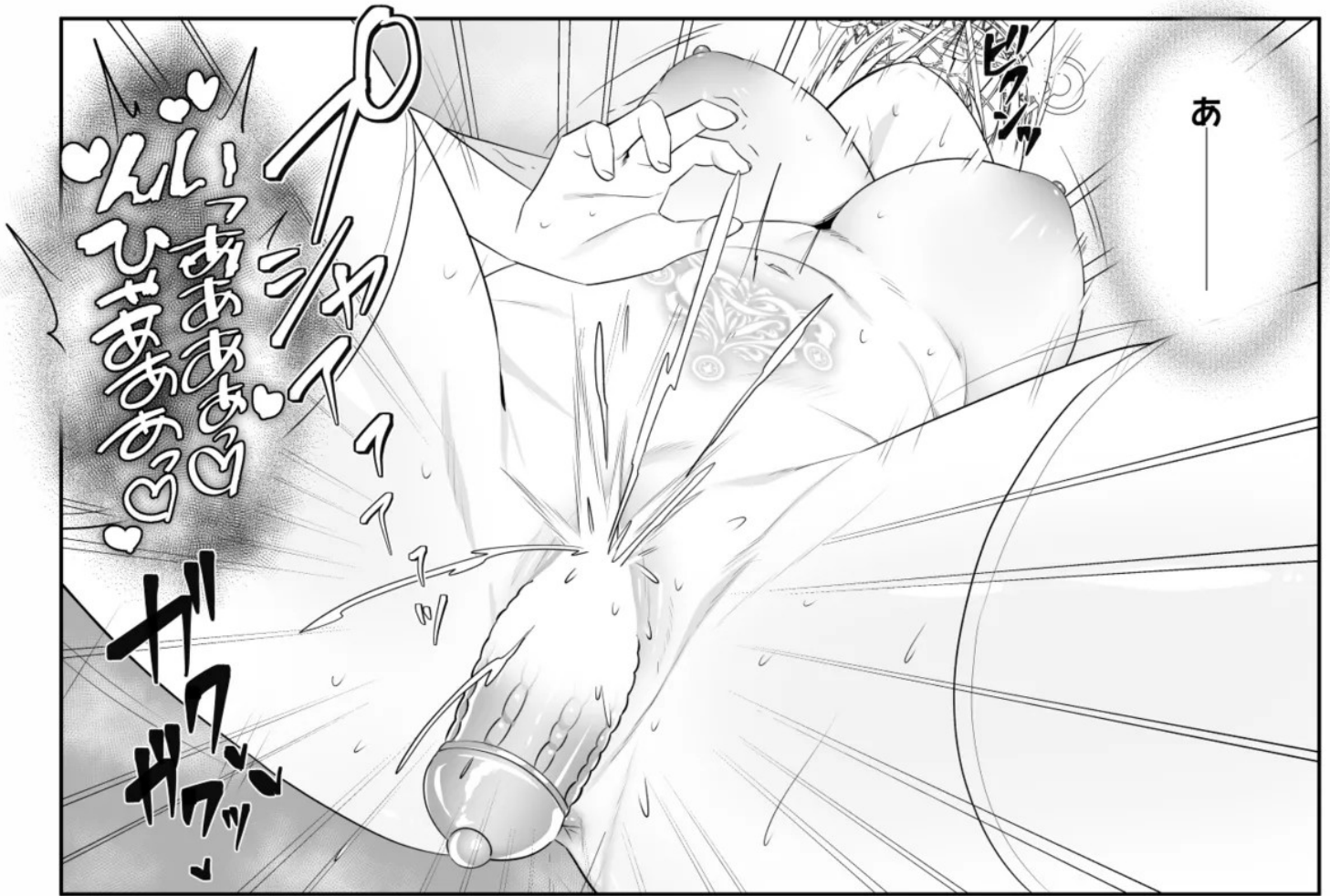
ヒヒヒツ…痛みとか
苦しみとかを無理やり
取り除いたから…

残るのは
気持ちは
快樂だけですよっ

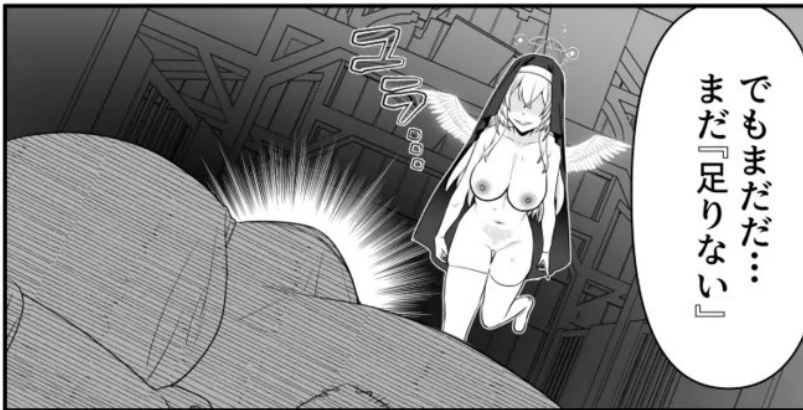


キラキラ
キラキラ
キラキラ

キラキラ
キラキラ
キラキラ



あ



でもまだだ…
まだ『足りない』



うんうん…

こんなにオンの肉体^{カラダ}が
キモチイイなんてな…

そ、それっ
なにをする気ですかっ



俺の魂^{全て}を
吐き出したつもりだったが
まだ溶け残りが
あったみたいだな？



あつ♡
うあああつ♡
いたいつ♡

あつ♡
あつ♡

いたいつ♡
あつ♡

あつ♡
あつ♡

あつ♡
あつ♡

なら早くイけっ♡
処女膜散らせて腫イキして♡



この肉^{カラダ}体を俺に
明け渡しやがれっ♡

あつ♡
あつ♡

あつ♡
あつ♡



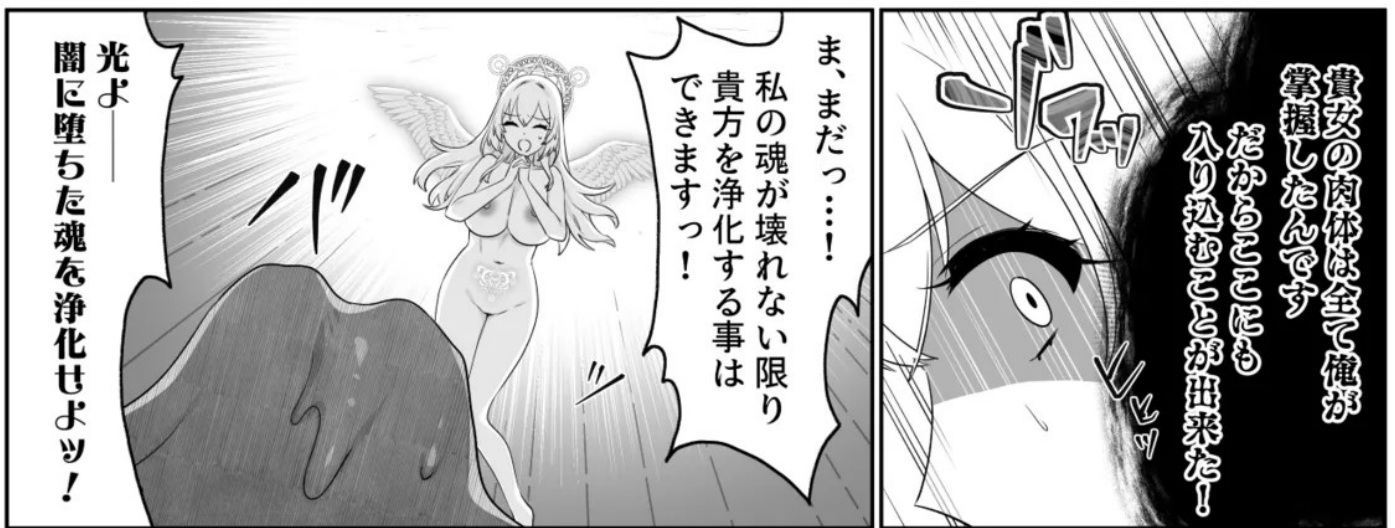
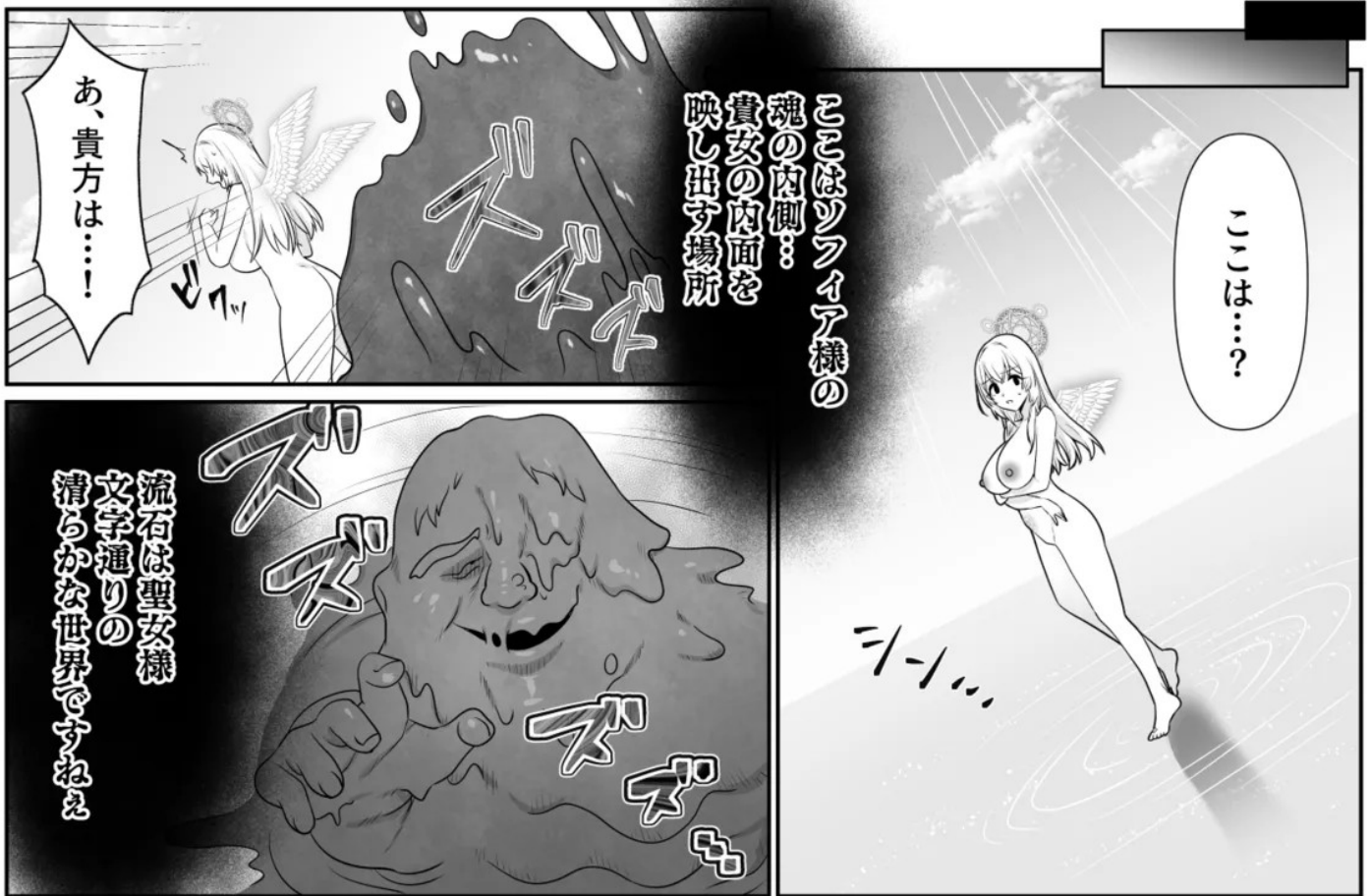
あつ♡
あつ♡



あとは「聖女さま」の魂そのものを

このときを待ってたんだ...

ひひっ...





今から
「聖女ソフィア」を
ゼーエス

「俺のペン」を
書かぬとこからと
ゆたなろー



それは
あなたが…!!



まあ聖魔術が
行使できたとしても
もう関係ありません



ギョウギョウギョウ



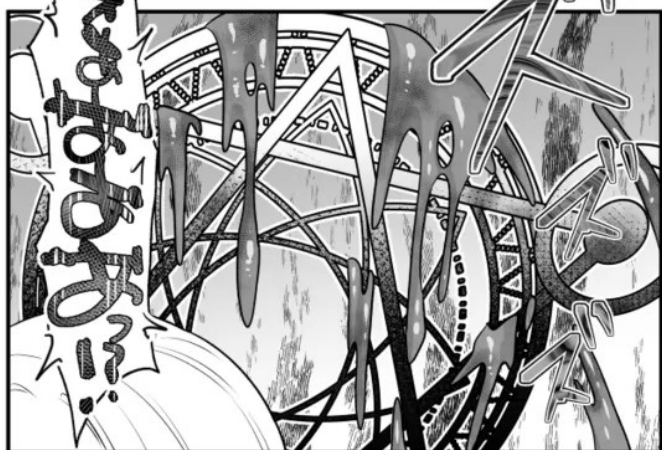
嫌ッ!

やだ
こんなのフッ!



来ないマッ!!!
ひッ!!!

ズルルッ



ギョウギョウギョウ

ああああッ……！
私、どうなって

ズンズン



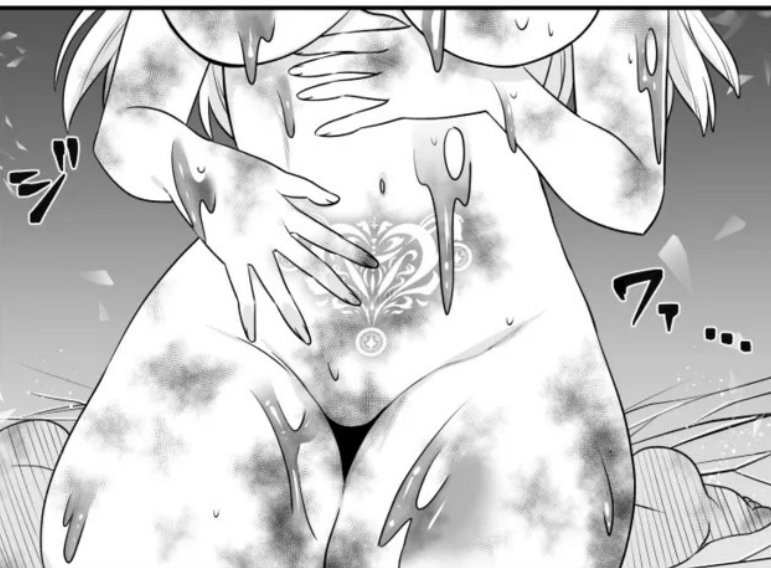
寺子ヲヨクナリタイ
ヌスイ申したい

だ、誰っ……!!
だれのこえ……!!

イって全部身体を
『魔』のモノにしたい!

堪え……
なきや……!

どうして
抗うのぞいなや
私自身が
思ってるんやないか



だって……
『秋』は『魔』でございぬや

え……あ……
そんな……こと……

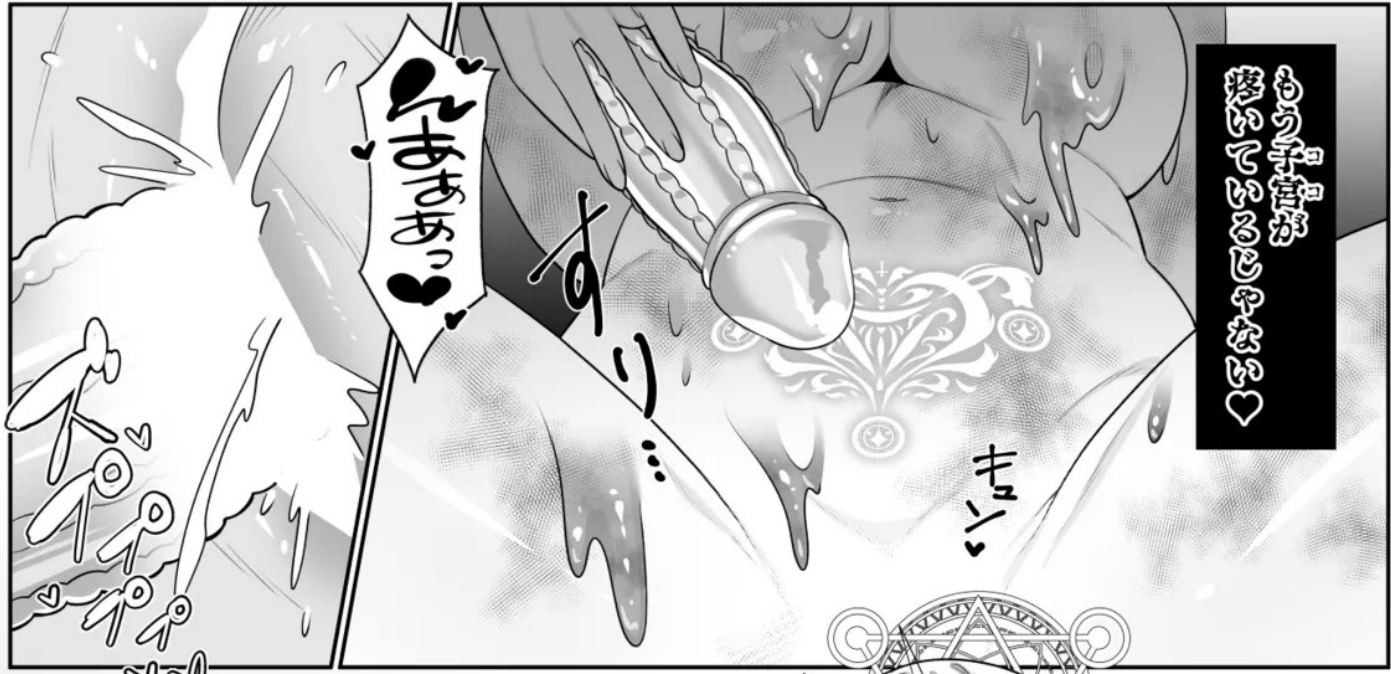
気持ちのいいこと 楽しんでるよ
『私』が我慢して来たんだよ

おーんおーんたの
ちやいなごやいな



その証拠に——

あ……♡



おっ！おっ！
おっ！おっ！おっ！おっ！
おっ！おっ！おっ！おっ！

おっ！おっ！おっ！おっ！
おっ！おっ！おっ！おっ！



くっあ...♡
これ、おっ！おっ！おっ！
オッ、キッてるっ！...♡

おっ！おっ！

おっ！おっ！
おっ！おっ！

おっ！おっ！
おっ！おっ！

おっ！おっ！おっ！おっ！
おっ！おっ！おっ！おっ！
おっ！おっ！おっ！おっ！

おっ！おっ！
おっ！おっ！
おっ！おっ！

おっ！おっ！
おっ！おっ！





あはあはっ♡
変おってイっ♡

私のチが全部っ♡
あははははっ♡

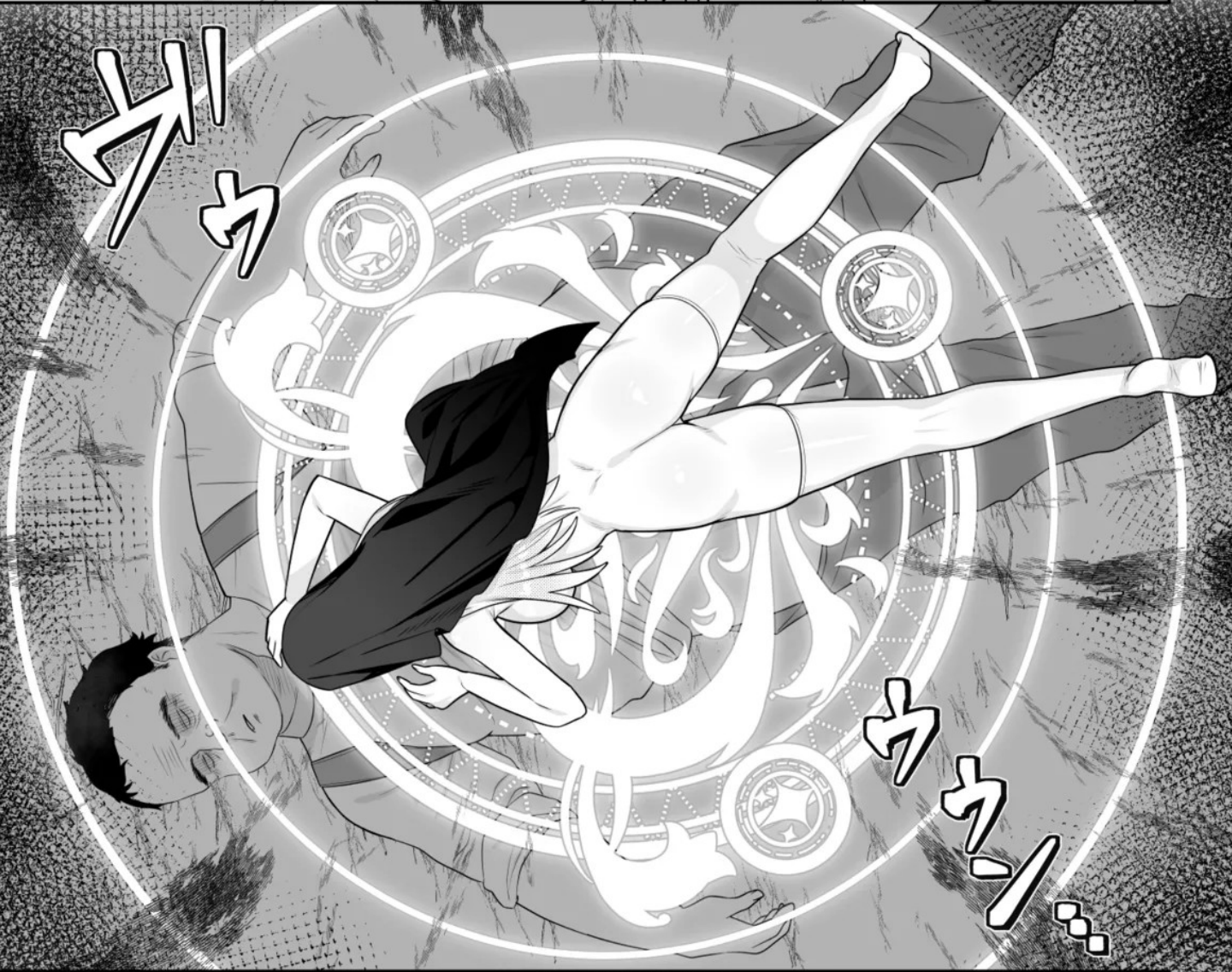


「聖女ソフィア」
そのもの♡



ああ…♡
これで完全に「俺」は
「私」になれた♡

これから俺が
この新しい肉体の
支配者





あゝ♥
なんて清々しい
気分なのでしょ♥

邪魔な『聖女サマ』の
声ももう聞こえない

『俺』は『ソフィア様』
と一体に…いいえ…
『聖女ソフィア』よりも
優れた存在

『淫魔ソフィア』へと
生まれ変わったのです♥

ヒヒヒ…
このカワイイ顔も♥
おっきなおっぱいも♥

ちよつと弄っただけで
トロトロになるおまんこも♥

このエロボディが
全部『俺』のモノに♥
ふふふ

抜け殻は
適当なところに
埋めるとして…

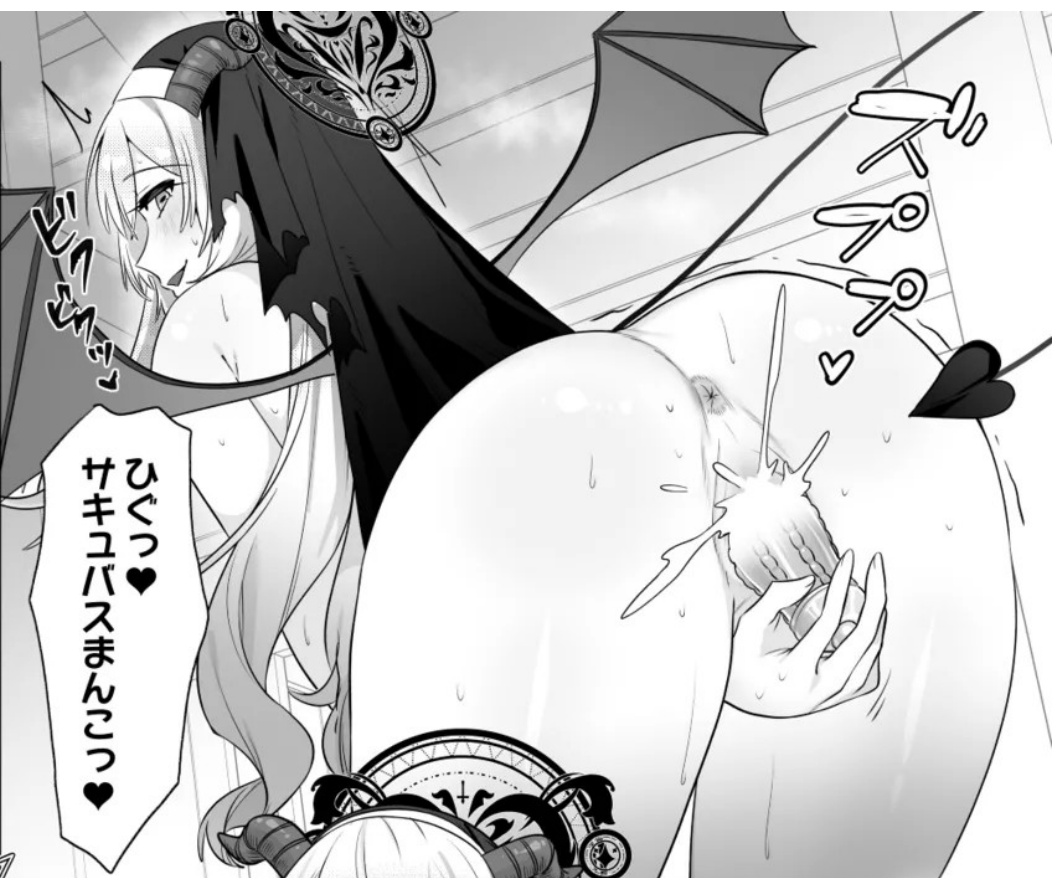
生まれ変わった
私のカラダを
愉しまなきゃ
ですよ♥

まずは…



さつき自分で
弄った時よりも

敏感に
感じてますっ♡



ひゅっ♡
サキユバスマんこっ♡



おっぱいもっ♡
こんなはエロく育って♡

もっつらに
収まらないですおね♡

大きなものに調整して…
このカラダにふさわしい
淫靡なモノを誂えなきや…♡



もつと…
もつと私のカラダを
味わいたい！



んふっ♡
美味しい♡

私のカラダ
エロすぎっ…♡



もっ♡と

はぁ♡はぁ♡はぁ♡
アッ♡アッ♡アッ♡

ハッ
ガッ



今の私は淫魔
なんだから...

ズ
ズ
ズ



ああそうだ...♡

ハッ
ハッ
ハッ

聖女が絶対
使っちゃいけない
わるい魔法も

好きなだけ
使っていいんだ♡

すい

ひゅ

融合まじされ

でもこれで
いいのです♡

いゅ
んんん♡♡

ああ…♡

教会から授かった
大事な聖杖を
私は…♡

快楽に
溺れられるなら
私は…

んん

んん♡

どこまでも
墮ちれる淫女オンナに
なつたのです♥

おっ♥おおおっ♥
これが淫魔の
快樂う♥

墮ちた『私』ソフィアの
悦エツびい♥

さつきサツキの何倍も
気持ちいい♥

おっばいも
最高おおっ♥

ああん♡
おんじ♡おんじ♡
『私』のカラダ♡
ちちちち♡

幸せ♡幸せ♡

私♡こんな
素敵なカラダに
生まれ変わるなら

『聖女』なんて

もつと早く
やめればよかった♡





国民を護り
多くの人々の傷を
癒し続ける

聖女として
神の信徒として
正しき行いをしたもの

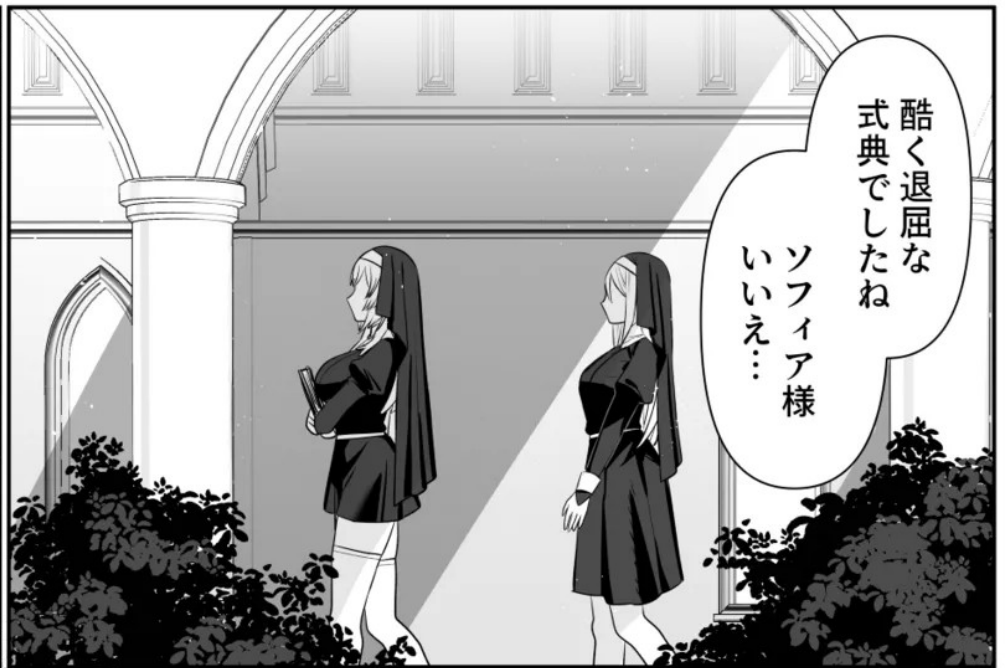
ソフィア
プリースト
リメルヴィル
汝に司祭の階位を授ける

引き続き神への信仰心
人々への慈しみの心を忘れず
研鑽を積みなさい





『ローゼン様』♥



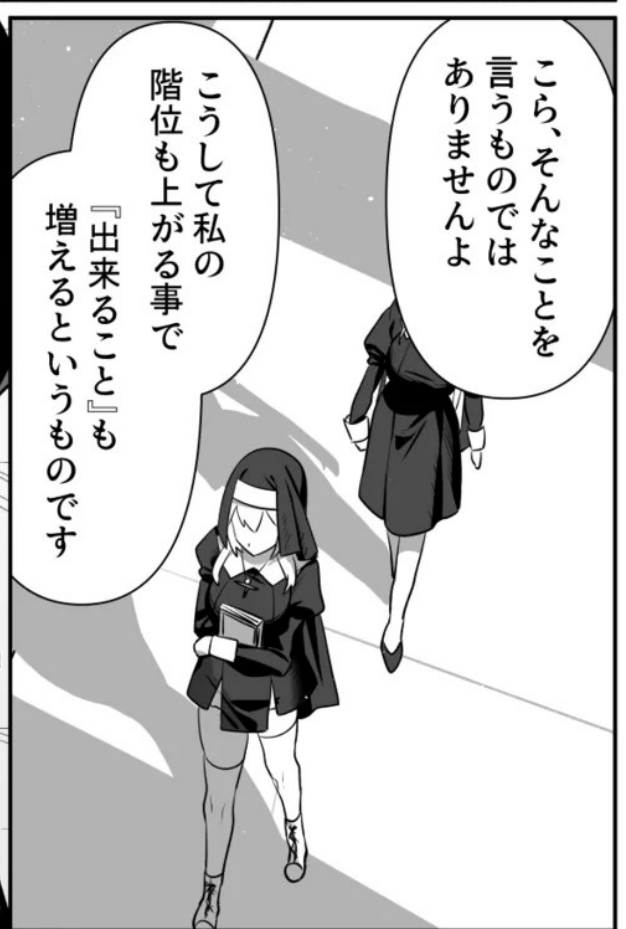
酷く退屈な
式典でしたね
ソフィア様
いいえ…



『聖女』の中身が
そっくりそのまま
変わったというので

異端審問の
ひとつも来ない

少々呆れて
しまったものですわ



こら、そんなことを
言うものでは
ありませんよ

こうして私の
階位も上がる事で

『出来ること』も
増えるというものです

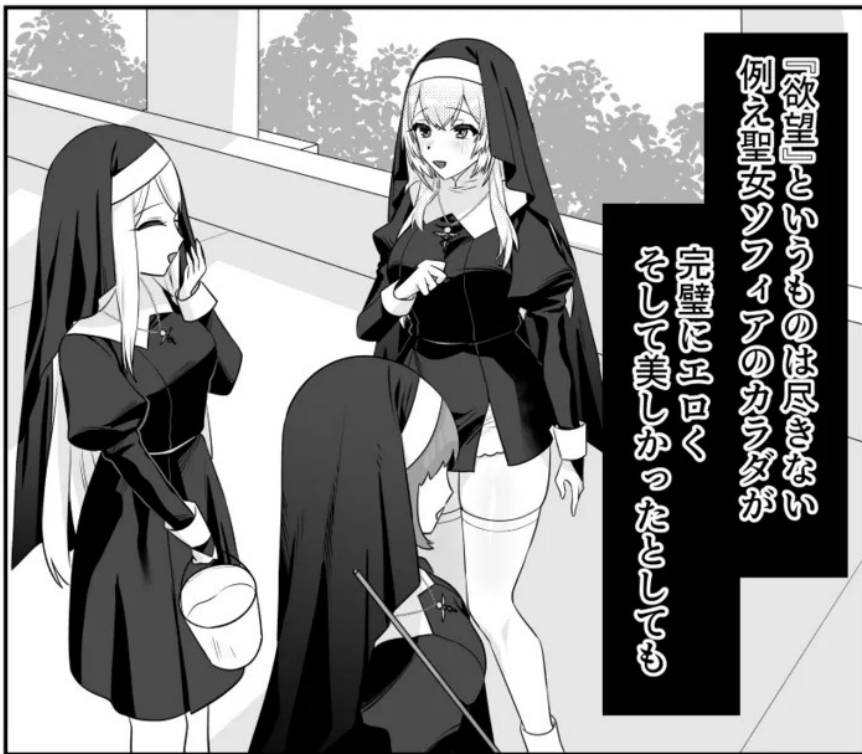


しかし

教会とらうのもの
愚かなものですね



他の美しい修道女たちに
欲情してしまうのは
「男」として
当然のことだ



「欲望」というものは尽きない
例え聖女ソフィアのカラダが
完璧にエロく
そして美しかったとしても



同じように
「俺」の分体を
植え付けていった



だから俺は
同じ教会の
シスターの美少女に
目をつけて



指輪の呪文と魔族化は
所有者が持ち続ける限り
続くようだった



一度きりの
使用と置いていたが



お帰りなさいませ♥
ソフ、イ、ア
御主人様

ズ

ラッ



中には処女膜の破れる
痛みで毎回アクメを
決める変態も居る始末だ

聖杖のおかげで
『何度も処女を奪った』
雌だっている



男の神父や僧侶は
魔術で女体化させ



ああ、でも
この生活も
少し飽きが来るな？

今度は式典で見た
あの貴族令嬢の肉体を
奪ってみるのも
ありかもしれない



女はサキュバス化させ
全てを従えた俺は

この教会の主となり
毎夜淫らな宴を
愉しんでいる



ククツツ…
これからの生活が
本当に愉しみだ♡

あとがき

作画を担当させて頂きましたらっぱと申します。

シスター・サキュバス・悪堕ちと大好きな要素詰め合わせの作品に携われてとても楽しかったです。ソフィアは最後まで抵抗するところがかわいいし、ゴードンは趣味が合うしで描いていて二人とも大好きになりました。

プロットを読ませて頂いた段階からお話の最後が凄く好きだったので、特に気合が入っていると同時にお気に入りです。読んでくださった方にも楽しんでもらえると嬉しいです！

酩酊らっぱ

初めまして、もしくはお久しぶりです。ドライパイน์と申します。

憑依好きの人さんからの依頼……依頼！？ となって（着手時点では）初めての漫画原作となりました。内心めっちゃドキドキしてました。当初は「漫画原作の書き方かんないよ〜！」となっていた所憑依好き様にご指導いただき形になった次第。

酩酊らっぱ様から上がるネームを拝見させて頂いて「自分の書いたものが漫画になってる……」と感動より先に驚きの方が来ておりました。これ夢っすか？えっちすぎでは？

改めて酩酊らっぱ様、憑依好き様に感謝申し上げます。本作品を手にとっていただけた方が楽しんでくださると嬉しいです。

ドライパイน์

こんにちは。憑依好きの人です。

今作は監修として、キャラデザ決めにはガッツリ関わったのですが、ソフィアの堕ち姿はかなり念入りに酩酊らっぱさんと打ち合わせをして決めました。おかげでトップクラスにいいデザインに仕上がったと思っています。やっぱり乳前垂れはエロいよね。

シナリオも今回初めてドライパイน์さんをお願いしたのですが、期待以上のものを納品してくださいました。設定とか、フレーズとか、僕では思いつかないもののオンパレードでした。感服です。

おふたりとも本当にありがとうございます！

最後に監修特権として、僕なりの遊び心をエピローグのどこかに仕込ませていただきました。僕の作品を一通り読んだことがある人ならわかると思うので、よかったら探してみてくださいね。

それでは、また次回。

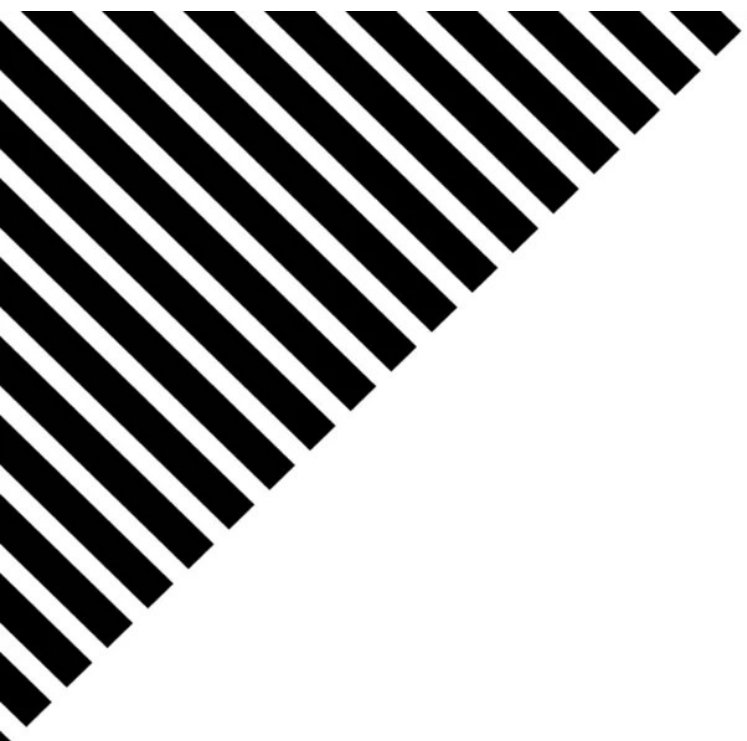
憑依好きの人

聖女汚染～天使のようなシスターが『魂ごと奪われる』話～

発行日：2025年12月31日
発行者：憑依好きの人（憑依ラヴァー）

※18歳未満の方の購入、閲覧を禁止します。
※本書の一部、またはすべてを無断で
複写・複製転載・翻訳、およびアップロード
することを禁止します。

印刷所：大陽出版株式会社



FANZA・DLsiteにて
「憑依ラヴァー」作品
大好評配信中！

FANZA



DLsite





憑依ラヴァー

Hyoui Lover